

# 第30回全日本学生ライフセービング選手権大会

## 競技役員・スタッフ募集要項

# 学生

## 競技役員1次要項

2015年7月吉日

第30回全日本学生ライフセービング選手権大会

実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対して格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度「第30回全日本学生ライフセービング選手権大会」を開催するにあたり、要項等の資料をお送り致します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

### 記

- ▼日 程 : 2015年9月26日(土)～27日(日)
- ▼場 所 : 御宿中央海岸(千葉県御宿町)
- ▼主 催 : 特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会
- ▼後 援 : 文部科学省、国土交通省、消防庁、海上保安庁、千葉県、千葉県教育委員会、  
(予定) 御宿町、御宿町教育委員会、公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー
- ▼協 賛 : 株式会社三洋物産/株式会社三洋販売、株式会社オッシュマンズ・ジャパン、  
(予定) 株式会社櫻井興業GUARD事業部
- ▼協 力 : ディー・エイチ・エル・ジャパン株式会社、サヤン・テラス(株式会社ミドルウッド)、  
(予定) 勝浦海上保安署、一般社団法人御宿町観光協会、有限会社吉田三郎商店、  
国際武道大学トレーナーチーム、特定非営利活動法人九十九里ライフセービングクラブ、  
御宿ライフセービングクラブ

【個人種目】 種目名末尾の《》内の数字は、各チーム(男女別)の最大エントリー人数を表します。

- |    |               |      |
|----|---------------|------|
| 01 | サーフレース(女子)    | 《3名》 |
| 02 | サーフレース(男子)    | 《3名》 |
| 03 | サーフスキーレース(女子) | 《2名》 |
| 04 | サーフスキーレース(男子) | 《2名》 |
| 05 | オーシャンマンウーマン   | 《2名》 |
| 06 | オーシャンマン       | 《2名》 |
| 07 | ビーチフラッグス(女子)  | 《2名》 |
| 08 | ビーチフラッグス(男子)  | 《2名》 |
| 09 | ビーチスプリント(女子)  | 《2名》 |
| 10 | ビーチスプリント(男子)  | 《2名》 |

【チーム種目】 チーム種目は各チーム(男女別)エントリーは1組です。種目名末尾の<>内の数字は、種目毎の競技者数を表します。

- |    |                    |      |
|----|--------------------|------|
| 11 | レスキューチューブレスキュー(女子) | <4名> |
| 12 | レスキューチューブレスキュー(男子) | <4名> |
| 13 | ボードリレー(女子)         | <3名> |

14	ボードリレー（男子）	<3名>
15	ボードレスキュー（女子）	<2名>
16	ボードレスキュー（男子）	<2名>
17	オーシャンウーマンリレー	<4名>
18	オーシャンマンリレー	<4名>
19	ビーチリレー（女子） ※1	<4名>
20	ビーチリレー（男子） ※1	<4名>

【特別種目】 チーム種目は各チーム（男女別）エントリーは1組です。種目名末尾の<>内の数字は、種目毎の競技者数を表します。

21	1km×3 ビーチリレー（女子）	<3名>
22	1km×3 ビーチリレー（男子）	<3名>
23	BLS アセスメント（女子） ※2	<各チーム2名抽選>
24	BLS アセスメント（男子） ※2	<各チーム2名抽選>

※1 ビーチリレー

決勝進出チーム以外から「選抜チーム」として、敗退したチーム4校から1名ずつ選手を選んでもらい選抜チームを作ります。このチームに参加できるのは、準決勝が2組（ヒート）あった場合はそれぞれ5、6位に入ったチームから、また予選から決勝へ進む場合は予選での組（ヒート）数により決定します。決勝では、オープン参加での出場となるので1～3位に入った場合、表彰や得点は入りません。

※2 BLS アセスメント

必須参加種目とし、各チームの登録競技者の中から2名を抽選で選出します。詳細につきましては2次要項でお知らせいたします。この種目については、表彰いたしません。

■**競技規則** 競技規則 2014 年版に則って実施します。

■**タイムテーブル** エントリー集計後の2次要項とホームページにて掲載いたします。

■**予備日** 当大会において「予備日」等は設けません。

■**役 職**

1. 審判員：有効な審判員資格（C級以上）をお持ちの方  
 スターター／スタートに関すること  
 ジャッジ／競技中の反則、着順に関すること  
 マーシャル／選手の招集に関すること  
 レコーダー／競技の記録、集計に関すること  
 その他大会運営に必要な業務 他
2. スタッフ：大会運営に必要な業務に携わっていただきます。  
 ※ 係（担当）につきましては、実行委員会で決めさせていただきます。

■**参加条件**

- ① 本協会の個人正会員または個人一般会員、個人高校生会員として登録（**2015年度会費納入**）されていること（スタッフは除く）。
- ② 審判員参加にあたっては審判員資格を取得していること。または審判員更新手続きを終えていること（スタッフは除く）。
- ③ 本大会に選手登録をしていない方。
- ④ 大会期間を通して参加できる方。

- 競技役員会議** 競技進行や競技上の注意事項について説明する会議を開催予定です。大会直前の、最新かつ重要な情報を伝達する場ですので、審判員・スタッフの方は必ず出席してください。  
※時間・場所等の詳細は、2次要項にてご案内いたします。

## ■**交通費**

1. 審判員…上限 5,000 円の実費精算。後日、指定口座に振込みます。
2. スタッフ…一律 3,000 円の精算。後日、指定口座に振込みます。  
※ 審判員・スタッフ参加申込書にご自宅最寄駅と公共交通機関を記入してください。  
※ 車で来場の場合も、公共交通機関の運賃計算となります。

## ■**宿泊**

- 9月25日（金）、26日（土）の宿泊をご用意できます。（スタッフは除く）  
※ 宿泊先の詳細は2次要項にてご案内いたします。

## ■**食事**

- 9月26日（土） 朝食（会場）、昼食（会場）、夕食（宿舎）  
9月27日（日） 朝食（会場）、昼食（会場）  
※ スタッフの方は、両日ともに朝食・昼食をご用意させていただきます。

## ■**ユニフォーム**

### ●**審判員**

競技規則 2014年版、公式ユニフォーム【白ポロシャツ・紺短パン・白帽子・会員カード・審判員カード（ケースはご持参下さい）】をご用意願います。白ポロシャツ・紺短パン・白帽子は、これまでに支給されたことの無い方のみ、当日お渡しします。以前に支給されたことがある方は必ずご持参下さい。また、笛、ペン、水着、雨具・防寒具（ウェットスーツやラッシュガード等）、ならびに靴・靴下も各自ご用意ください。裸足での審判参加はできませんのでご注意ください。サンダル等（クロックスサンダルを含む）はご遠慮ください。

**水分補給用の水筒またはタンブラーなどをお持ち下さい。**

※オーシャンエリアの審判員には海に入ってくださいとありますので、水着を必ず着用願います（可能であれば、各自ウェットスーツやラッシュガード等をご用意ください）。

※IRB 審判員、安全、器材関連の方は動きやすい服装であれば何でもかまいません（各自必要においてウェットスーツやラッシュガード等をご用意ください）。

※IRB 審判員の方も、上記の公式ユニフォームを持参してください。（状況によっては、他の審判をお願いする場合がございます）

※大会中は、両手のあくウエストポーチをご活用ください（肩掛けはご遠慮ください）。

### ●**スタッフ・その他の方**

総務関係の接遇係・広報係・催事係・司会進行補助員の方は特に指定はありませんが、接客することが多いのでチノパン、ポロシャツ（白又は紺、黒）、防寒具、雨具などを各自ご用意ください。

## ■**申込方法**

- ① 別紙の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入の上、下記のいずれかでお申し込みください。

◆E-mail または FAX の場合

**8月6日（木） 24：00受信分まで**

- ※ E-mail [compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)
- ※ FAX 03（3459）1446

◆郵送の場合

8月6日（木）消印有効

- ② 各担当係等、詳細につきましては2次要項にてご連絡します。
- ③ 個人情報（氏名）は大会プログラムに掲載される場合がございますので予めご了承ください。

### ■キャンセルについて

エントリー状況などを考慮して競技役員（審判員）・スタッフの人数を適正に配置しています。欠員が出ることで大会運営全体に支障をきたす場合がありますので、申し込み後のキャンセルは極力ご遠慮下さいますようお願いいたします。やむを得ずキャンセルの場合は、必ず代理の方をご選出いただきますようご協力の程お願い申し上げます。宿泊希望の場合は、キャンセル料が発生することもありますので、あらかじめご了承ください。

### ■学生室学生委員より 今年のテーマ 「繋～30回目のその先へ～」

今まで大会を繋いで下さった方々のおかげで、私たちは30回目を迎えることが出来ています。互いに切磋琢磨し刺激し合う事の出来る多くの仲間との繋がりを深め、今大会を経て、ライフセービング界自体が更なる発展と共に飛躍し次へ繋がるものとなり、40周年、50周年と先へ向かっていく事の出来る大会を目指します。そして現状に満足せず、これまでと未来を繋ぎ、新たなスタートとして切り拓いていく事の出来る大会にしたいと言う思いを込めました。

#### 【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446

（お問い合わせ時間 平日9：00-18：00 ※土日祝日は除く）